野々市市におけるPFI事業

（学びの杜ののいちカレード、にぎわいの里ののいちカミーノ）

kaleid

学びの杜ののいちカレード

にぎわいの里ののいちカミーノ

2021.1　石川県野々市市生涯学習課

野々市市の概要

【市制】
平成23年（２０１１年）１１月１１日
県内１１番目の市　野々市市誕生

【面積】
１３.５６㎢
石川県の面積の０.３２％

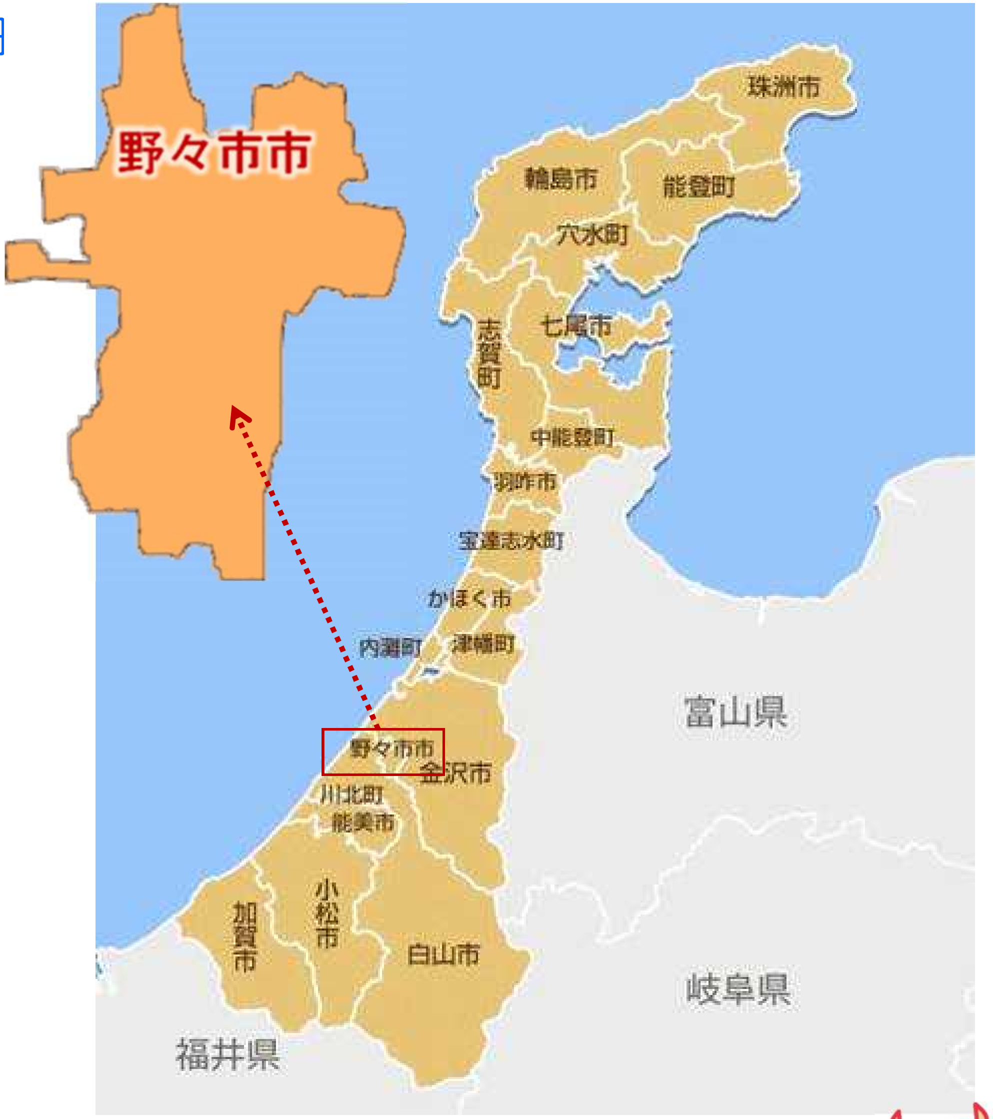
【範囲】
東西４.５km　南北6.7km

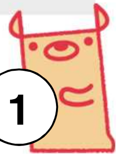
【海抜】
最高４９.6m　最低8.4m

【人口】
５５,０９９人(平成27年国勢調査)

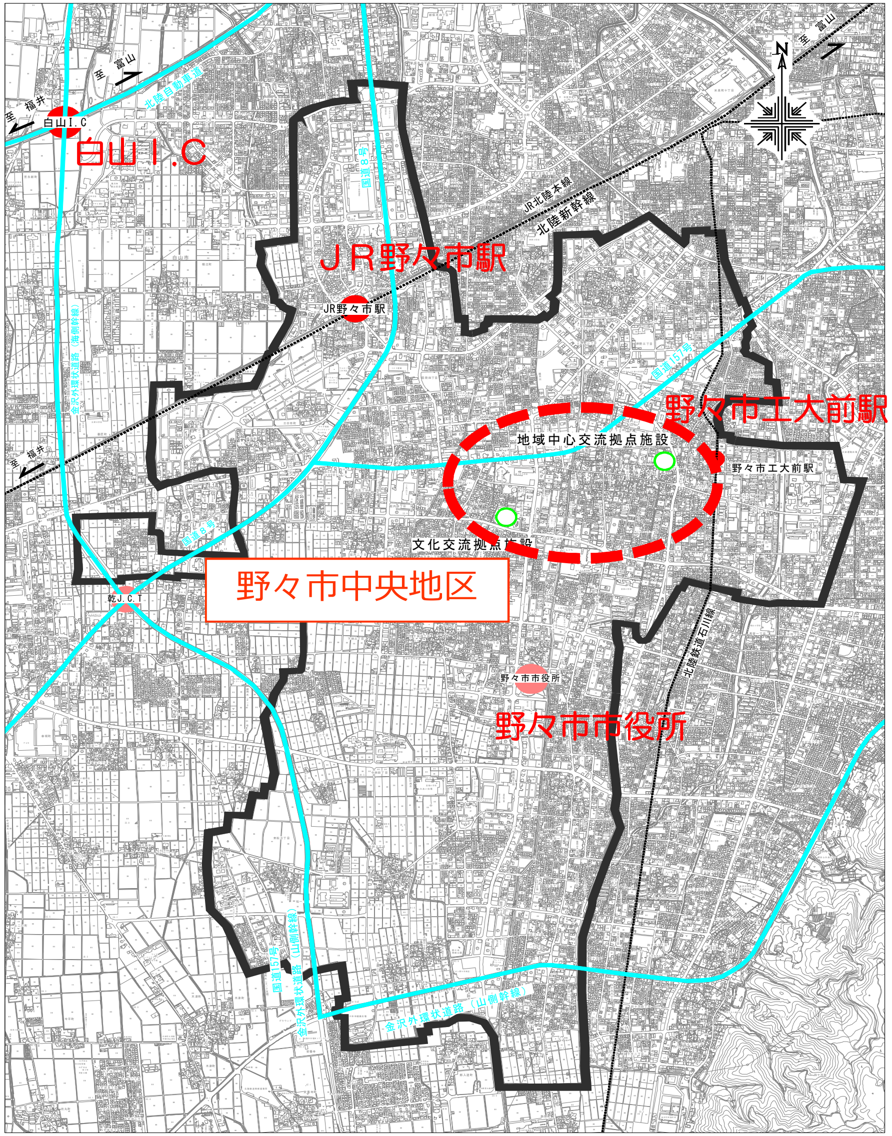
【人口密度】
4,０６３人／㎢（平成27年国勢調査）

【平均年齢】
40.71歳（平成27年国勢調査）





野々市中央地区



歴史的資源

旧北国街道の街並み

国指定重要文化財　喜多家

交通利便性

北陸鉄道石川線

コミュニティバス「のっティ」

市民参加イベント

野々市じょんからまつり

北国街道 野々市の市

野々市中央地区の課題

平成13年２月
ジャスコ野々市店　閉店

平成1７年１月
新庁舎完成・移転

地域の活力が低下

平成22年３月
県立養護学校の閉校

有効活用が必要な1.9haの広大な未利用地

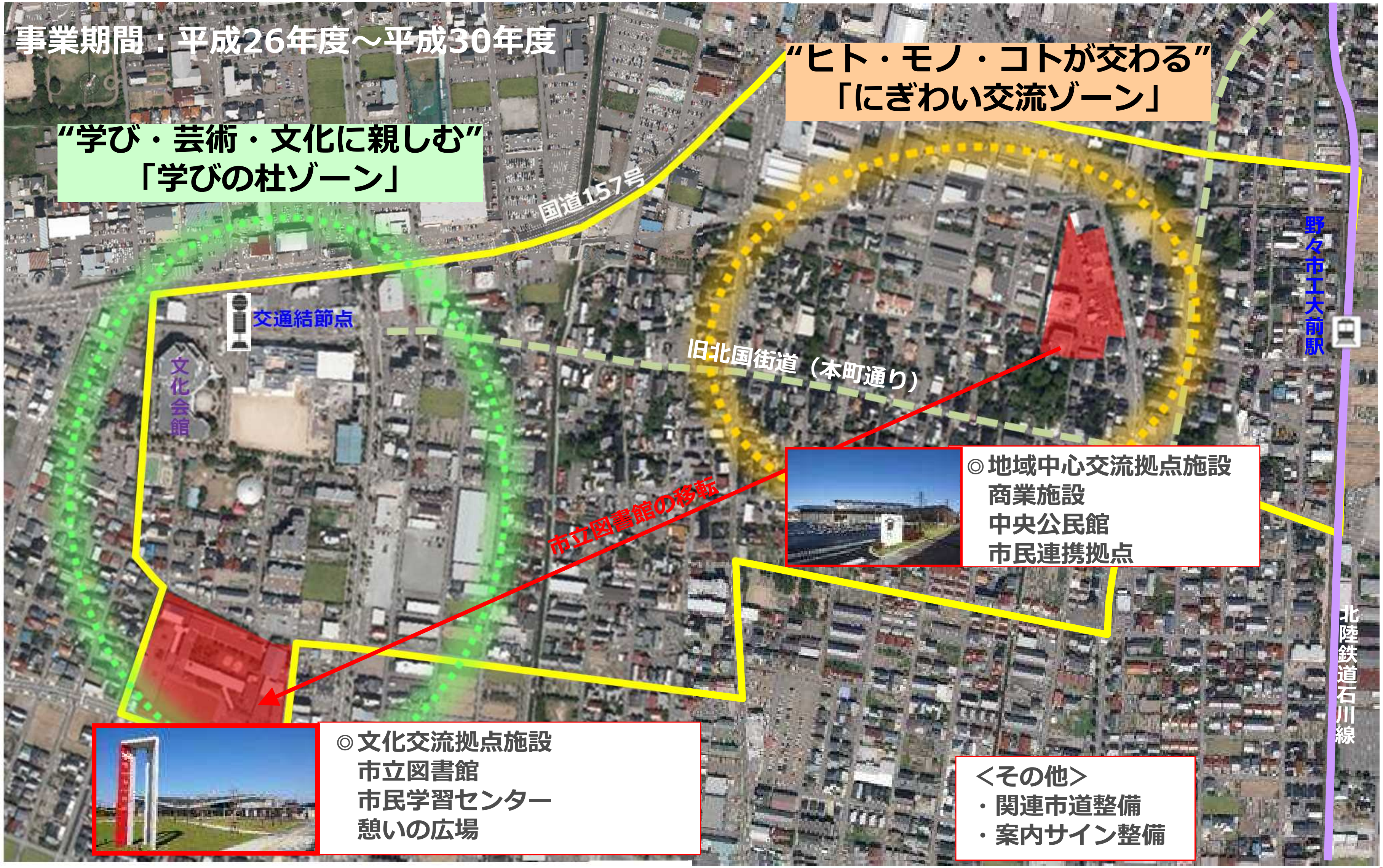
市立図書館(旧役場）
昭和42年建築

中央公民館
昭和53年建築

老朽化した公共施設

まだ元気なうちに、未来に向けてやるべきことをやる＝**“先手を打つ”**

野々市中央地区における事業内容



「点」を結び「線」に、「線」を重ね「面」を

拠点施設の整備手法

- 財政負担の軽減と効率的かつ効果的に事業を実施する
- 新たな付加価値を持った公共施設運営を実施する
- 旧北国街道を含むスケールメリットを活かす

公民連携手法の検討

ＰＦＩ方式の採用

本市における過去のPFI方式の事例

【文化交流拠点施設】

市立図書館、市民学習センター、憩いの広場

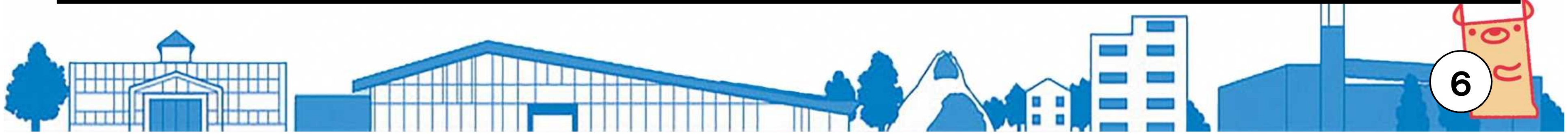
【地域中心交流拠点施設】

中央公民館、市民活動センター、商業施設

民間企業が持つノウハウを活用して、市民が活躍する舞台づくりを

施設整備（PFI事業）の主な経過①

年度	年月	内容
H25	H26.1	・（仮称）野々市市新市立図書館・市民学習センター検討委員会設置（H26.6基本構想策定、公表）
	H26.3	・野々市中央地区土地利用構想の策定、公表
H26	H26.6	・石川県立養護学校跡地の用地取得（議会議決）
	H26.9	・野々市中央地区整備事業事業者選定委員会設置
	H26.10	・実施方針の公表（PFI法第5条）
	H26.12	・特定事業の選定の公表（PFI法第7条、第11条） ・債務負担行為設定の補正予算（議会議決） ・新図書館を考えるフォーラムの開催
	H27.1	・入札公告、入札説明書等の公表
	H27.3	・入札参加資格審査書類の受付
H27	H27.6	・入札書類（入札書及び事業者計画提案書）の受付
	H27.7	・開札、事業者選定結果を公表（大和リースグループ）
	H27.9	・事業契約締結（野々市中央まちづくり株式会社・議会議決・PFI法第12条）



施設整備（PFI事業）の主な経過②

年度	年月	内容
H28	H28.4	・（カレード）基本設計概要の公表
	H28.8	・（カレード）建設工事着工 ・直接契約の締結（市と金融機関）
	H28.9	・（カレード）実施設計概要の公表 ・ワークショップで学ぶ図書館活用講座の開催
	H29.2	・施設名称及び愛称を「学びの杜ののいちカレード」に決定
H29	H29.6	・関係条例の制定及び指定管理者の指定（議会議決）
	H29.7	・（カレード）建設工事完了
	H29.8	・旧図書館休館、移転開業準備業務開始 ・（カミーノ）基本設計概要の公表
	H29.10	・（カレード）竣工式
	H29.11	・（カレード）開館、施設運営・施設管理業務の開始 ・（カミーノ）既存施設解体工事着工
	H30.2	・（カミーノ）建設工事着工

施設整備（PFI事業）の主な経過③

年度	年月	内容
H30	H30.9	・施設名称及び愛称を「にぎわいの里ののいちカミーノ」に決定
	H30.12	・（カミーノ）実施設計概要の公表
	H31.3	・（カミーノ）建設工事完了、竣工式
H31	H31.4	・（カミーノ）開館、施設管理業務の開始

庁内プロジェクトチームの変遷（H25~R2年度）

平成26年度

総勢11人

教育文化部　野々市中央地区土地利用対策室

室長　教育文化部長（兼任）　専任　2名（企画課、都市計画課所属）

- 総務部 企画課
- 総務部 財政課
- 産業建設部 産業振興課
- 産業建設部 都市計画課
- 教育文化部 生涯学習課

産業建設部 建築住宅課（営繕支援）

平成27年度

新設
担当者兼任

- 企画振興部　地域振興課
- 産業建設部 都市計画課
- 教育文化部 生涯学習課

産業建設部 建築住宅課（営繕支援）

平成28年度以降

総勢 8～10人

再び専任に

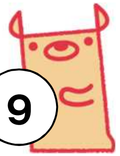
教育文化部　野々市中央地区整備事業対策室

室長　教育文化部長（兼任）　専任　2～3名

- 産業建設部 都市計画課
- 教育文化部　生涯学習課

産業建設部 建築住宅課（営繕支援）

柔軟かつ機動的な体制により、**庁内意思決定のスピードアップが図られた**



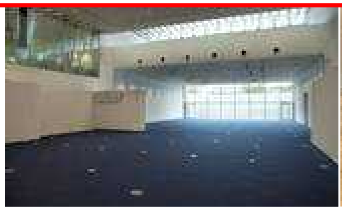
学びの杜ののいちカレード

場所：野々市市太平寺４丁目
敷地面積：１８，８２２㎡
構造：RC造、一部S造・２階建
延床面積：５，６９５㎡
蔵書の収容可能冊数：約25万冊

市民の学びと文化・芸術・創造、情報発信、市民協働におけるシンボル

学びの杜ののいちカレードの特徴

図書館と市民学習機能が融合した新しい形の生涯学習施設



ＩＣＴ技術の活用

開館時間
９：00～２２：00

ブックタワー、光庭

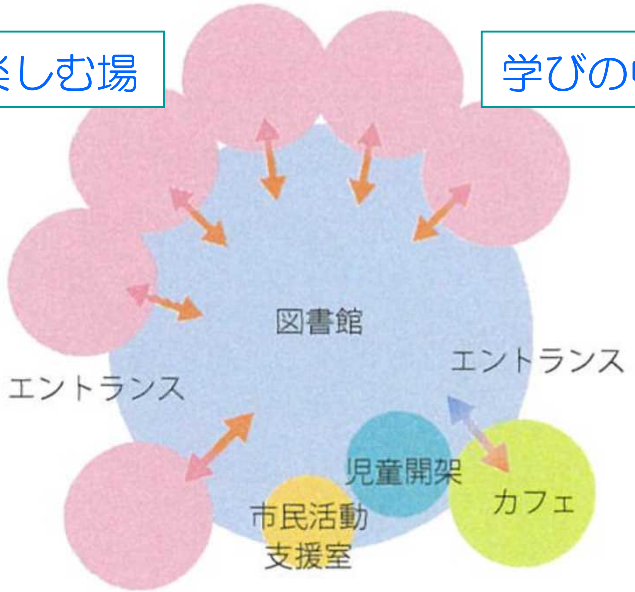
お話し会コーナー（パオ）

学習席

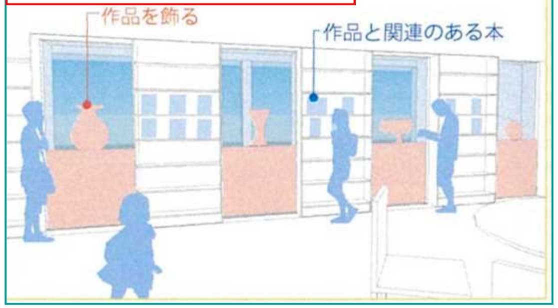
図書館機能×市民学習機能の融合

開架スペースを囲む学び、楽しむ場

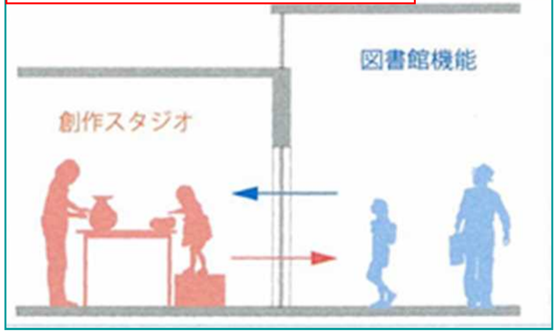
学びの中心としての開架スペース



市民活動の発信の場



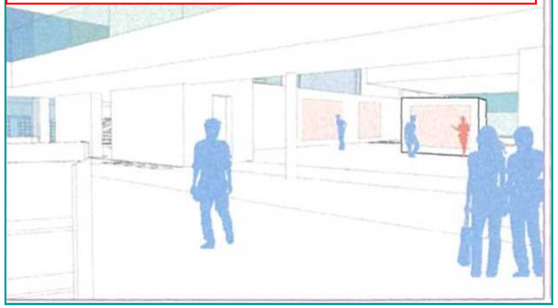
新たな興味と学びの創造



市民活動における本の利用

学習の幅が広がりやすい環境

新たな活動のきっかけとなる空間



オープニングセレモニー（H29.11.1）

市民学習センターを活用したイベント

来館者10万人達成
（H29.12.16）

カレード利用者統計

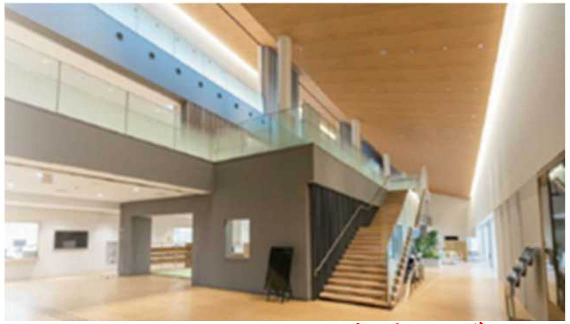
	入館者数	登録者数	貸出者数	貸出冊数
新図書館 （Ｈ３０年度）	502,450人 市民学習センター分含む	29,113人	143,523人	591,548冊
成果指標	300,000人／年	15,000人	―	500,000冊／年
旧図書館 （H28年度）	58,365人	9,388人	28,042人	93,844冊

図書館×市民学習センターイベント

にぎわいの里
ののいち
カミーノ

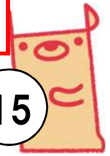
中央公民館
野々市公民館
市民活動センター

ヒト・モノが交流し、にぎわいを創出する場
平成３１年４月開館



場所：野々市市本町２丁目
敷地面積：7,745㎡
公共棟　構造：S造・３階建
　　　　延床面積：３，０６０㎡
民間棟　構造：S造・１階建
　　　　延床面積：296㎡

まちづくり　ひとづくりの「道」のはじまり

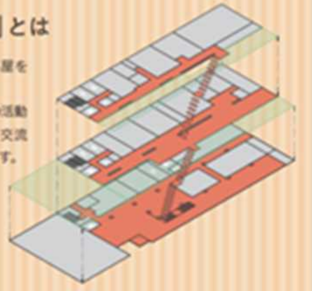


にぎわいの里
ののいち
カミーノ

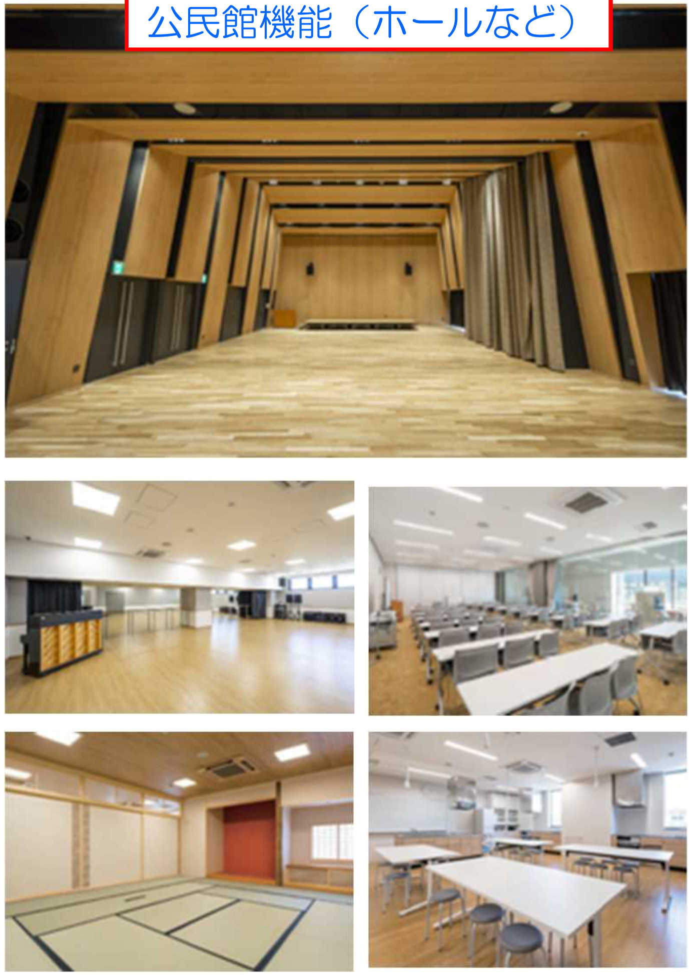
にぎわい街道の再現

「にぎわい街道」とは

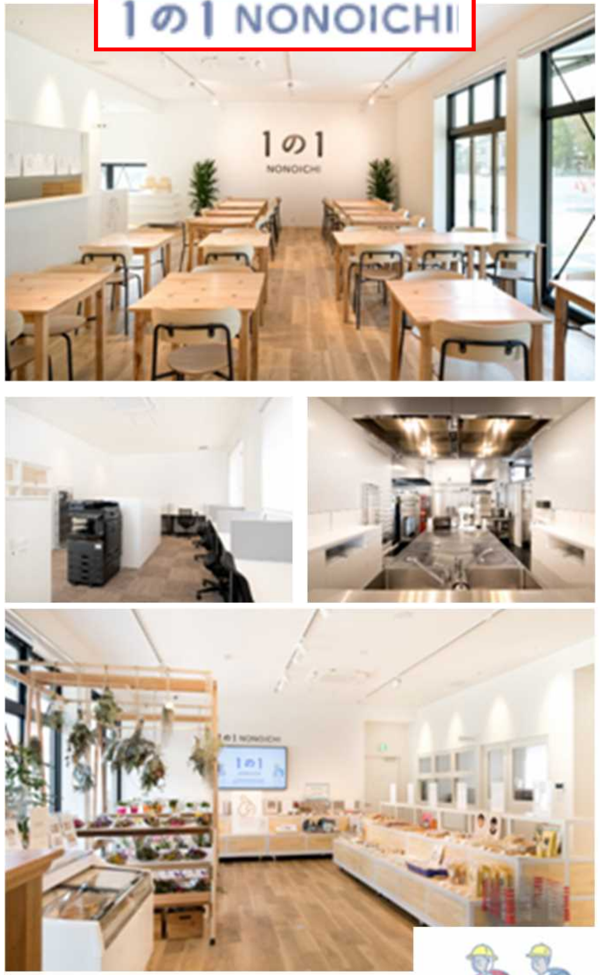
施設内の各スペースや部屋をつなぐ導線を指します。
3層吹き抜けにより、各階の活動を互いに知ることができ、交流とにぎわいをつくり出します。



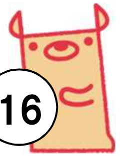
公民館機能（ホールなど）



1の1 NONOICHI



市民活動センター（ミーティング・交流サロン）

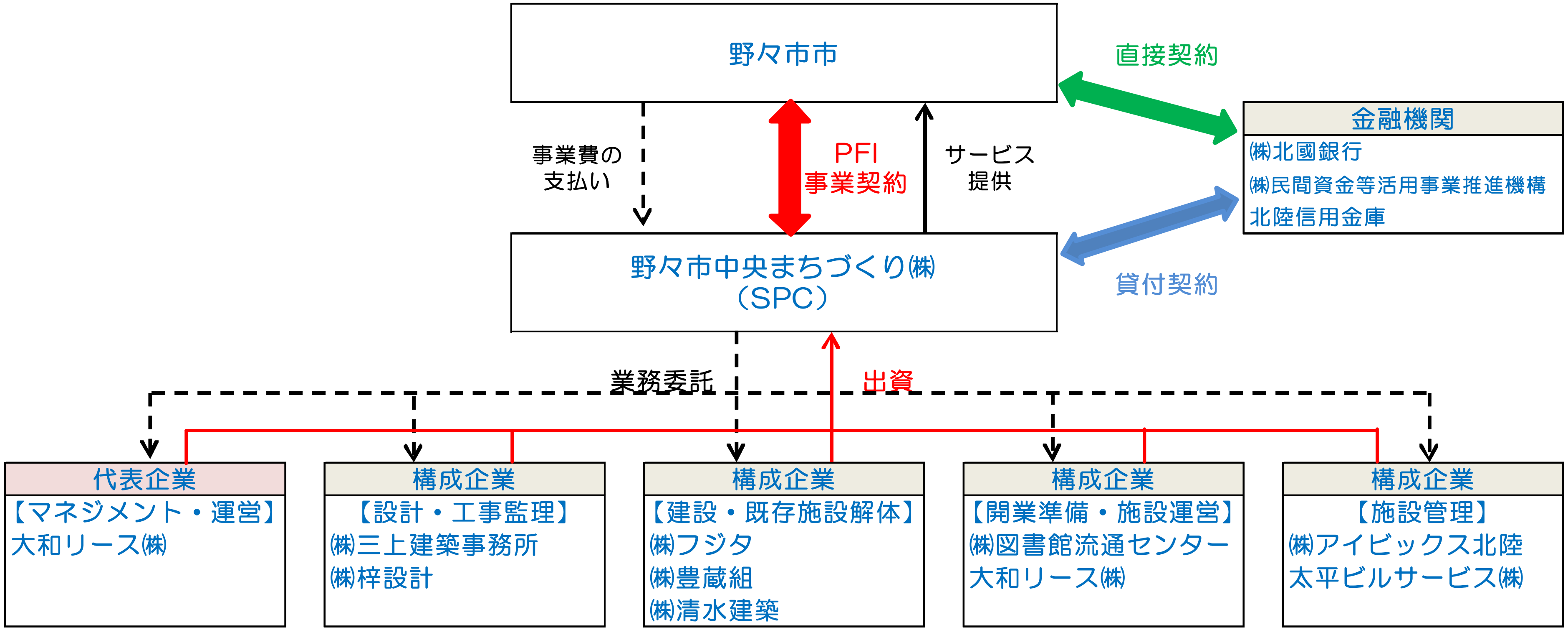


オープニングセレモニー・イベント（H31.3.30・31）

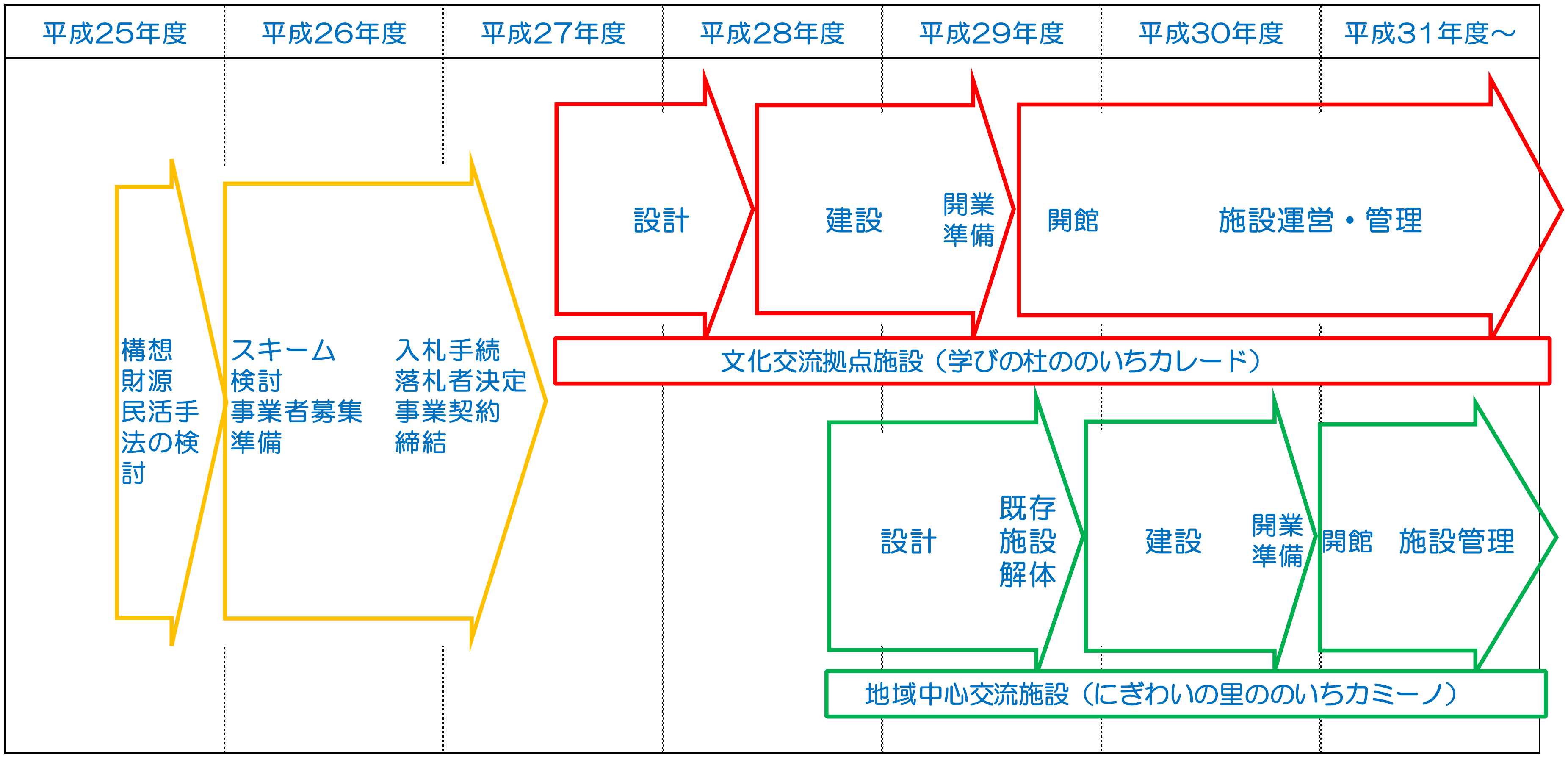
カミーノ利用者統計

	利用者数	入館者数
新公民館 （R1 年度）	57,486人	156,260人
成果指標	55,000人／年	－
旧公民館 （H28年度）	42,844人	－

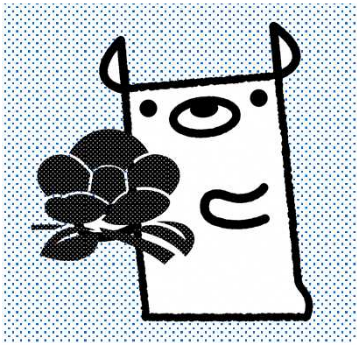
野々市中央地区整備事業　事業体系図



野々市中央地区整備事業　ラフスケジュール



ご清聴ありがとうございました



2021.1　石川県野々市市生涯学習課